

町田市高齢社会総合計画の策定に向けた調査 (事業所)

調査についてのお願い

皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、みなさまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、「町田市高齢社会総合計画」を策定するうえでの基礎資料として活用するために実施するものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2011(平成23)年4月 町田市

記入についてのお願い

1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
2. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容等を記入してください。
3. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
4. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、事業所名を記入する必要はありません。
記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です。)に入れ、

5月18日(水)までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

問合せ先

町田市 いきいき健康部 高齢者福祉課、介護保険課

TEL 042-724-4048

貴事業所についておたずねします

問1 事業状況についてお教えてください。

項目	回答欄	
事業所の所在地 (1つに○)	1. 堺・忠生地区	相原町、小山町、小山ヶ丘、上小山田町、函師町、根岸町、下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、山崎町、山崎、木曽町、木曽東、木曽西
	2. 鶴川地区	能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴、広袴町、真光寺、真光寺町、小野路町、野津田町、鶴川、金井、金井町、大蔵町、薬師台
	3. 町田地区	玉川学園、南大谷、東玉川学園、本町田、原町田、中町、森野、旭町
	4. 南地区	成瀬、高ヶ坂、成瀬台、金森、高ヶ坂、成瀬台、金森、南成瀬、成瀬が丘、鶴間、小川、つくし野、南つくし野
組織形態 (1つに○)	1. 社会福祉法人 2. 福祉公社・事業団 3. 社団法人 4. 財団法人 5. 医療法人	6. JA・生協 7. 株式会社 8. 有限会社 9. NPO 10. その他〔具体的に： 〕
事業所の種類 (1つに○)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 1. 通所介護 2. 認知症対応型通所介護 3. 短期入所生活・療養介護 4. 小規模多機能型居宅介護 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 問2へ お進みください </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 5. 介護老人福祉施設 6. 介護老人保健施設 7. 介護療養型医療施設 8. 特定施設入居者生活介護 9. 認知症対応型共同生活介護 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 問3へ お進みください </div>	

利用者・入所（入居）者の状況についておたずねします

問2 2011年2月中の利用者は何人ですか。

要介護度別に市民・市民以外の方の内訳を記入してください。

- ※ 通所施設：問1の回答で、事業所の種類 1～4 に該当する事業所のみお答えください。
- ※ 今回は、震災の影響が数値に反映しない2月時点の調査としました。

施設定員	人	平均利用者数/日	人
------	---	----------	---

内訳（実人数）

利用者の状態	町田市民	市民以外の方	計
要支援1	人	人	人
要支援2	人	人	人
要介護1	人	人	人
要介護2	人	人	人
要介護3	人	人	人
要介護4	人	人	人
要介護5	人	人	人
申請中・暫定プラン	人	人	人
計	人	人	人

問3 2011年4月1日現在の入所(入居)者は何人ですか。

市民と市民以外の方の内訳も記入してください。

- ※ 入所施設：問1の回答で、事業所の種類 5～9 に該当する事業所のみお答えください。

施設定員	人
------	---

内訳（実人数）

入所（入居）者の状態	町田市民	市民以外の方	計
要支援1	人	人	人
要支援2	人	人	人
要介護1	人	人	人
要介護2	人	人	人
要介護3	人	人	人
要介護4	人	人	人
要介護5	人	人	人
申請中・暫定プラン	人	人	人
計	人	人	人

問8 貴事業所は必要とする職員数を常時確保できていますか。(1つに○)
(必要とする職員数は人員基準に基づく人数だけには限りません)

1. 常時確保できている。
2. ほぼ確保できている。
3. 確保できていない時がある。
4. 確保することが難しい。
5. その他 ()

問9 職員の確保をどのような方法で行なっていますか。(いくつでも○)

1. ハローワーク（公共職業安定所）に求人票を出している
2. 福祉系の学校（大学、専門学校、高校）に求人票を出している
3. 新聞や職業紹介雑誌に求人広告を掲載している
4. 就職相談会等の機会にブースを設けている
5. 事業所で就職説明会を開催している
6. インターネットや携帯ツールを介して募集
7. その他 ()

問10 この1年間の職員の採用・離職状況をお教えてください。

① 採用・離職状況（退職や転職）

		2010年 4月1日 時点の 職員数	2010年度中の異動 (4/2~3/31)		2011年 4月1日 採用者数	2011年 4月1日 時点の 職員数
			離職者数	採用者数		
看護師	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人
ヘルパー	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人
介護 福祉士	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人
社会 福祉士	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人
その他	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人
合計	常勤	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人

② 離職の理由を分かる範囲でお教えてください。

③ 職員が定着するために必要と思われることは何ですか。(いくつでも○)

1. 職員給与の引き上げ等、労働条件の向上
2. 職員のモチベーションの維持や向上
3. 研修等のスキルアップの機会を設ける
4. キャリアアップのための内部組織の整備
5. 職場の働きやすさや雰囲気づくり
6. 介護という職業の世間的なイメージアップ
7. その他(具体的に _____)

問11 研修についておたずねします。

① スタッフの研修や資格取得について、以下のような取り組みを行っていますか。(いくつでも○)

1. 自施設で研修を実施している
2. 外部の研修期間に委託して実施している(費用は施設負担)
3. 外部の研修への参加を推奨している(費用は施設負担)
4. 外部の研修への参加費(自己負担)の補助を行っている
5. 特に行っていない〔理由: _____ 〕
6. その他〔具体的に: _____ 〕

② 職員研修における課題について具体的にお書きください。

問12 事業運営の課題について、どのように考えていますか。(いくつでも○)

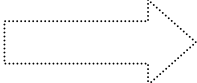
1. 利用者・入所(入居)者の確保
2. サービス内容の充実
3. 職員の確保
4. 職員の研修体制
5. リスクマネジメントの強化
6. 利用者からの苦情・クレームへの対応
7. 他機関(他事業所等)との連携
8. その他〔具体的に：]

他機関との連携についておたずねします

問13 他の介護事業者とはどのような連携をしていますか。(いくつでも○)

1. 勉強会やケース検討会を共同開催
2. 互いの事業環境などについての情報交換
3. 交換研修の実施
4. 定員オーバーや空きがあるときの紹介や連携
5. 技術的に対応できない場合の紹介や連携
6. その他〔具体的に：]
7. 特に連携していない

問14 高齢者(地域包括)支援センターと連携や協力をしていますか。(1つに○)

- | | | |
|--|--|------|
| 1. 十分実施できている |  | 問15へ |
| 2. 十分ではないが実施できている | | |
| 3. ほとんど実施できていない〔理由：] | | |
| 4. その他〔具体的に：] | | |

問15 問14で1、2と回答した事業所にお尋ねします。
どのような連携を高齢者(地域包括)支援センターと行っていますか。
(いくつでも○)

1. 高齢者(地域包括)支援センター主催の会議での情報共有
2. 事業所が行う会議へ高齢者(地域包括)支援センターの職員が参加している
3. 利用者・入所(入居)者に関する定期的な情報共有
4. 介護保険サービスに関する定期的な情報共有
5. その他〔具体的に：]

問16 近隣の医療機関と連携をとっていますか。(1つに〇)

1. はい ⇒問17へ

2. いいえ [理由:]

問17 問16で「1. はい」と回答した事業所にお尋ねします。
どのような連携を行ったことがありますか。(いくつでも〇)

1. 事業所の医師以外の医療機関から、入所者の健康管理・処置の助言を受ける

2. 事業所の医師以外で往診をしてくれる医療機関がある

3. 容態が急変したときに受け入れを依頼できる医療機関を確保している

4. 提携医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている

5. その他〔具体的に:]

問18 現在、地域(自治会等)とは連携を行っていますか。(1つに〇)

1. はい ⇒問19へ

2. いいえ ⇒問20へ

問19 問18で「1. はい」と回答した事業者にお尋ねします。
現在、地域(自治会等)とはどのような連携を行っていますか。(いくつでも〇)

1. 災害防災協定を結んでいる

2. 運営推進会議に参加してもらっている

3. 施設のイベントや行事に参加(協力)してもらっている

4. ボランティアとして施設で働いてもらっている

5. 地域(自治会等)の主催するイベントや行事に参加している

6. その他〔具体的に:]

問20 問18で「2. いいえ」と回答した事業者にお尋ねします。
連携を行っていないのはどのような理由からですか。以下にご記入ください。

利用者・入所（入居）者への考えについておたずねします

問21 利用者・入所（入居）者や家族の要望を積極的に取り入れるため、実施している取り組みはありますか。（いくつでも○）

1. 利用者・入所（入居）者に施設サービスを説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・入所（入居）者や家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者・入所（入居）者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・入所（入居）者や家族のための相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他〔具体的に：]

町田市への意向についておたずねします

問22 町田市に対し、事業者として望むことは次のうちどれですか。（3つまで○）

1. 介護保険に関する情報提供・研修
2. 介護予防に関する情報提供・研修
3. 介護以外の保健・福祉サービスに関する情報提供・研修
4. 医療処置を必要とする場合のケアや認知症ケアに関する情報提供・研修
5. 困難事例、多問題事例に関するケースの苦情相談
6. 周辺事業者や医療機関に関する情報提供
7. 事業者の研修・講座等に対するサポート
8. 事業者連絡会に関する運営サポートやバックアップ
9. 被保険者への適正なサービス利用の啓発・周知
10. 高齢者（地域包括）支援センターの機能の充実
11. 市と事業者間の情報交換や連絡調整を行う連絡会の開催
12. 制度運営における市の判断部分の周知
13. 不正な事業所への指導
14. その他〔具体的に：]
15. 特になし

問23 これからの高齢者施策へのご要望について、ご自由にお書きください。

〔町田市への要望〕

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

——ご協力ありがとうございました——